

# とちぎ夢大地応援団活動報告（10月10日実施）

## 栃木市大柿地区 「ショウガ掘り・桜苗木植栽」

5年前からとちぎ夢大地応援団活動に取り組んでいる栃木市都賀町の大柿地区グリーンツーリズム推進協議会（田中洋一会長）の平成28年度活動が10月10日、応援団員16名、地元グリーンツーリズム推進協議会員10名の合計26名が参加して、地区内で同協議会が栽培しているショウガの収穫作業や同地区コミュニティセンター敷地内への桜苗木の植栽を行いました。

応援団員は、地元の人から作業の手順を教わり、ショウガを引き抜いた後、オシギリを使って葉の部分を切り取り束ねる作業を行いました。地元の人たちも「小人数では大変な作業も大勢でやるとあっという間に終わって助かった」と話していました。

また桜苗木の植栽では、スコップで穴を掘ったあと、エドヒガンザクラの苗木数十本をみんなで協力して植えました。参加した応援団員は「この桜が咲く頃、またここに来て花見をしたい」と感想を語っていました。



ショウガ畑現地で開会式。あいさつする田中会長（右手前の人）



ショウガ畑の周りはソバの花が満開でした



オシギリを使ってショウガの葉を切り落とす作業に挑戦



スコップを使って桜苗木植栽用の穴を掘る応援団員



3人で協力しながら桜苗木を植えました



きれいに植えられたエドヒガンザクラの苗木。開花は5年後？



昼食はバーベキュー。参加者同士や地元の人との交流の輪が広がりました